

KOSEN の窓

有明高専には、2007年に学生が主体となつて立ち上げたボランティア同好会があります。顧問教員の焼山と阿嘉のもと、現在40人弱の学生が積極的に活動を続けています。

ボランティア同好会は主に、大牟田市内各地域の活動へ積極的に参加しながら、さまざまな年齢の方々と交流を深めています。具体的なものをいくつか紹介しますと、▽

子どもデイキャンプのサポート▽徘徊模擬訓練への参加▽ひとり暮らしの高齢者へ声掛けと弁当宅配などがあります。

とりわけ、駛馬地区との関わりは深く、学生たちは何度も同地区のボランティア活動に参加して

有明高専のボランティア活動①

一般教育科・講師

阿嘉 奈月

います。地域の方々が喜んで迎えてくださり、共に地域の活性化に取り組みつつも素地ができあがっています。そのような地域のもつ雰囲気が生たちに強く伝わっているのだと思います。

ボランティア同好会は主に、大牟田市内各地域の活動へ積極的に参加しながら、さまざまな年齢の方々と交流を深めています。具体的なものをいくつか紹介しますと、▽

同好会会員の多くは有明高専に通うために、親元を離れて寮生活をしています。高専の周囲にある地域への参加、関わりをボランティア活動という形で実践できることは、彼らにとっても大きな心の財産になると信じ

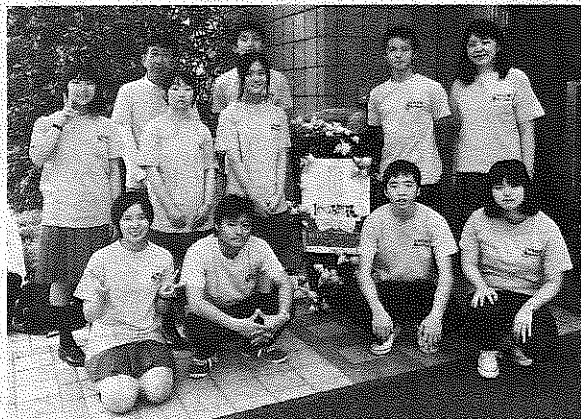
ます。市では、学校や地域の人々の参加を促しながら、いろいろな地域において世代間交流の活動を模索し実践しています。

学生は地域の方々に対して自分の肉親に接するような気持ちで向き合います。また地域の方々や生たちを自分の子どもや孫たちのように温かく、優しく迎えていただき、

共に活動することにより、強い信頼関係が構築されてきたのだと考えています。

大牟田市は、人口10万人以上の市の中で、高齢化率が全国2位という課題を抱えています。駛馬地区もその例外ではありません。

有明高専のボランティア



ボランティア同好会のメンバーたち

有明高専